第６６回　全国保育問題研究集会岡山集会

晴れ晴れ（はればれ）

Live together

実行委員会ニュース　No.1　2026.11.17（火）

メインテーマ（案）

誰もが大切にされ、ともに生きる

ー対話・平和・育ちの輪ー

サブテーマ（案）

① すべての子どもの豊かな育ちを保障するために　子どもの理解を深めよう
② 誰もが尊重される社会を実現するために、一人ひとりを認め合おう
③ 子どもの未来を守るために　命と環境について学び合おう
④ 安心して子育てができる保育制度を実現させるために　ともに学び行動しよう

テーマに込めた思い…

岡山の福祉や人権の歴史、そして岡山保問研がこれまでに積み重ねてきた保育の歩みを受け継ぎながら、これからの保育を考えていきたいと思っています。「誰もが大切にされ、ともに生きる」というのは、子どもも大人も、一人ひとり違いがあり、それぞれが大切にされながらともに生きていく、という私たちの決意です。そのために、互いの声を聴き、「対話」することが大切ではないでしょうか。そして今こそ、「平和」とは何かを考え、平和をつくっていくことをこの集会のテーマに込めたいと思いました。また、子どもも、保護者も、保育者もさまざまな人が関わり合い、互いに影響を与えながら育っていきます。そのつながりを、互いに関わり広がっていく「輪」として表しました。

　ー対話・平和・育ちの輪ーには互いを認め合い、互いの声を聴き、対話しながら誰もが大切にされ、ともに生きる社会と保育を「私たち自身の手でつくっていきたい」という思いを込めています。

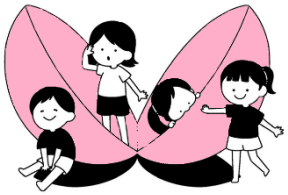
岡山集会日程・会場	
6 月 11 日（金）	13：30～17：30　（受付 12：30～） 岡山シンフォニーホール　（開会集会・記念講演）
6 月 12 日（土）	9：30～17：30　（受付 8：30～） 岡山県立大学（分科会・特別講座）
6 月 13 日（日）	9：30～14：00　（受付 8：30～） 岡山県立大学（分科会・閉会集会）

@HOMONKEN.OKAYAMA

岡山県立大学には無料駐車場もあります！！
自動車での参加も大歓迎です

←Instagram やっています！！
チェックをよろしくお願いします！！

岡山集会Ｔシャツのデザインの一部です



実行委員長挨拶

全国保育問題研究会のみなさま、子どもの権利と育ちの保障にむけた日々の保育実践に心より敬意を表します。

第 66 回全国保育問題研究集会は 2027 年 6 月に岡山で開催いたします。「晴れの国」をキャッチフレーズとする岡山は、温暖な気候に恵まれ「くだもの王国」としても知られています。また、岡山は古代より吉備国と呼ばれ、昔話の桃太郎による鬼退治の原型となった吉備津彦命による温羅（うら）退治の伝説があります。江戸時代には日本初の「庶民のための学校」とされる閑谷（しずたに）学校が開設され、明治・大正期には現在の児童養護施設の原型となった岡山孤児院の開設や、民生委員制度の先駆けである済世顧問制度の発足など、日本の教育や福祉の歴史に確かな足跡を残す地でもあります。

さらに岡山には、ハンセン病療養所：長島愛生園での隔離政策と差別の記憶を継承し人間の尊厳を発信する取り組みや、太平洋戦争末期に戦闘機製作所拠点として開発され、戦後はコンビナートの代名詞として発展した水島における、公害病患者支援とまちづくりの取り組みなどがあります。

様々な問題や困難が子どもたちを取り巻く今日、実行委員会では、「岡山ならでは」の充実した大会となるよう準備を進めております。どうぞご期待ください。

第 66 回全国保育問題研究集会・岡山集会
実行委員長　中野　菜穂子
（岡山県立大学保健福祉学部子ども学科　准教授）

はればれ 晴れ晴れとは？

晴れ晴れという言葉には二つの意味があります。

一つ目は空がすっかり晴れわたっている様。

二つ目は少しもわだかまりなどがなく、気持ちがさっぱりとした様。

岡山県は「晴れの国おかやま」と呼ばれるほど、降水量が少なく、晴れの日が多いです。温暖な気候で災害も少なく、自然がいっぱいで、おいしいものもいっぱいです。そんな岡山県に集い、皆でたくさん学び、気持ちも晴れやかになって地元に帰っていただきたいという思いが「晴れ晴れ」という言葉に詰まっています。

岡山集会を通して学びを深めていきましょう！！

たくさんのご参加をお待ちしています！！

